

診断や治療が困難な 感染症に取り組む

感染症とは？

感染症は、ウイルスや細菌、真菌(カビ)などの病原体が人や動物などの体内に入って増殖し、さまざまな症状を引き起こす病気のこと。インフルエンザや肺炎、ノロウイルス感染症などが典型的です。感染経路は三つ。咳や会話などによって飛んだ飛沫などを介した飛沫感染と空気感染、皮膚などの直接の接触や手が触れたドアノブなどを介する接触感染があります。



「不明熱」の患者さんを診療
感染症は多くの場合、発熱や咳、喉の痛みなど様々な症状を伴い、地域の医療機関では原因を特定できない、「不明熱」の患者さんを当科で診療しています。

また、日本では症例の少ない、まれな病原体による感染症や、抗生物質が効きにくい耐性菌による感染症など、診断や治療が困難な症例も、感染症などの基礎研究を行う本学の微生物病研究所(文部科学省共同利用・共同研究拠点)と連携して病原体を特定し、有効な治療に結びつけています。

感染症のスペシャリストが 集結

当科には、新興感染症、耐性菌、微生物検査など、感染

感染症内科を 新設

私たち人類の歴史は感染症との闘いの歴史でもあり、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行(パンデミック)を機に、感染症に対する意識や危機感が高まっています。本院は、地域の中核病院として、既存あるいは新興感染症に対する診療体制を強化するため、今年7月、全国でも数少ない感染症内科を開設しました。他の医療機関などと緊密に連携し、多様な感染症の検査や診療、病態解明に尽力していきます。

「不明熱」の患者さんを診療

感染症は多くの場合、発熱や咳、喉の痛みなど様々な症状を伴い、地域の医療機関では原因を特定できない、「不明熱」の患者さんを当科で診療しています。

また現在の外来診療に加え、来年度からは当科における入院患者の受け入れや、ワクチン外来の開設も予定しています。本院には免疫不全や、臓器移植により免疫抑制剤の投与を受けている患者さんなども多く、当科内における感染症予防ワクチンの接種が重要とされています。今後、仕事や旅行などで海外に出かける機会も再び増加していくと思われ、渡航者向けのワクチン接種(A型肝炎や狂犬病など)への対応も予定しています。

医師や市民への啓蒙活動も

感染症や感染症の治療・予防に関する啓蒙も当科の重要な役割です。1940年代から感染症治療に抗生物質が使われはじめ、亡くなる患者さ

んの数は減りました。その一方で抗生物質に耐性をもち、治療のための抗菌薬が効きにくい耐性菌が増えはじめ、大きな社会問題となつています。耐性菌の増加を抑え込むには、抗生物質の過剰な投与を避けることが必要で、薬の処方を行う医療機関や医師などに、抗生物質の適切な使用について啓蒙しています。

また現在の外来診療に加え、来年度からは当科における入院患者の受け入れや、ワクチン外来の開設も予定しています。本院には免疫不全や、臓器移植により免疫抑制剤の投与を受けている患者さんなども多く、当科内における感染症予防ワクチンの接種が重要とされています。今後、仕事や旅行などで海外に出かける機会も再び増加していくと思われ、渡航者向けのワクチン接種(A型肝炎や狂犬病など)への対応も予定しています。



感染症や感染症の治療・予防に関する啓蒙も当科の重要な役割です。1940年代から感染症治療に抗生物質が使われはじめ、亡くなる患者さ

「令和4年度国公立大学附属病院医療安全セミナー」を6月1日に開催しました。本セミナーは、全国の大学病院等の職員に対して医療安全に関する最新の知見を提供するため、文部科学省の後援を得て平成16年から大阪大学が毎年主催しています。今年度もオンライン開催にて、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、事務職員など、計602名の参加がありました。

今回のプログラムでは、全国の大学病院によるCOVID-19パネリングへの柔軟な対応状況に加え、高度化する手術医療における安全確保、生体情報に基づく新たな安全管理

国公立大学附属病院 医療安全セミナーを開催

医学専門書店 神陵文庫のご紹介



本院病棟1階の医学専門書店「神陵文庫」では、入り口を入ってすぐ左手に一般向け書籍のコーナーを設置しています。医学書籍の目利きが選んだ、健康づくりに役立つ栄養学、心理学関係の書籍や児童書などを配架しておりますので、ご来院の際にはぜひご利用ください。

書籍選びのご相談にも応じます。お気軽にお声がけください。

営業時間 平日：9:00～18:00
土曜：9:00～17:00
日祝：休業

+CIDER 阪大発の 感染症情報サイト

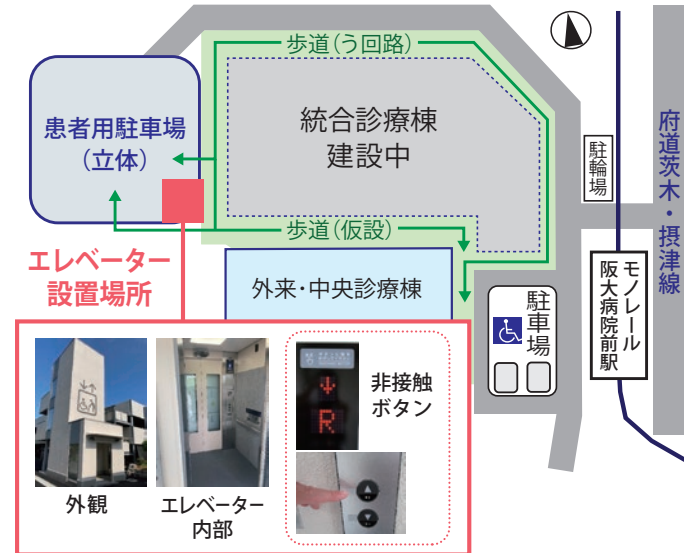


<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/plus-cider/>

面会の3つの制限

- ① 面会できる方は1日にお一人まで
面会時間は30分以内
- ② 面会場所はデイルームで
- ③ 病院内ではマスク着用

患者用立体駐車場の エレベーター設置工事が完了しました



長らくご不便で迷惑をおかけしておりましたが、患者用立体駐車場へのエレベーター設置工事が完了し、令和4年8月22日(月)よりご利用いただけるようになりました。

このエレベーターは手や指をかざすだけで操作ができる衛生的な「非接触ボタン」を採用しております。また、エレベーターホールには待ち時間にお掛けいただける椅子も設置しております。皆さまどうぞご利用ください。

なお、駐車場が混雑緩和のためなるべくモノレール・バス等の公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

人に備わる働き引き出す

漢方医学と先進医療を融合



漢方内科

一人ひとりの心と体にはレジリエンス(回復力)が備わっており、漢方はそれらを利用して体のシステムを回復させていくことができます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

患者さんの人生に寄り添った透析療法を選択するために



漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

ホスピタルミニ・ニュース

PHOTO TOPICS

「AYA世代のがん患者さん向け講演会」を開催しました。



8月にがん患者さんの子育て支援について、各分野の専門家(精神科医、小児科医、小学校教員)による講演会を行いました。参加された方からは「大人が思う以上に子どもは強い」「学校にも相談して良いのだとわかった」とのお声をいただきました。がん相談支援室では今後も、患者さんのニーズに沿った取り組みを継続していきたくと考えています。

動画で

病院見学会



栄養マネジメント部編

NEW
更新
しました!

こちらから
ご覧ください

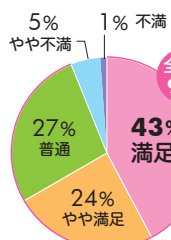


新型コロナウイルス感染症対策のため、市民見学会に代わる企画として職員が本院の見どころを撮影した動画を順次公開中です。今回は、新たに「栄養マネジメント部編」を追加しました。食事療法が必要な患者さんに対する栄養指導の現場や、病院食が出来るまでの裏側などを紹介しています。ぜひご覧ください。

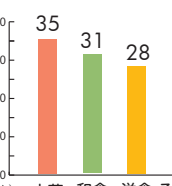
病院食アンケート | 結果報告 |

～特別治療食～

食事の満足度



食べたいあるいは増やして欲しい料理の種類



今年は6月に病院食アンケートを実施しました。昨年58%だった満足度「満足・やや満足」は67%へ増加し、「普通」も含めると全体の94%と大変嬉しい結果となりました。

また「食べたいあるいは回数を増やして欲しい料理」を伺ったところ「中華」が最も多い結果となりました。その結果を踏まえ、8月に実施した病院食アンケートでは中華御膳を提供し好評をいただきました。特別治療食であっても、病態を考慮しながら、人気メニューの頻度や新メニューの開発などについて検討を重ねていきたいと思ひます。

竹原徹郎病院長おすすめ /

中華御膳



メニューの一例 (肝臓病食)

- ・海老チリ
- ・貝柱とイカの中華炒め
- ・うに風味の中華茶碗蒸し
- ・杏仁&黒ごまプリン
- ・チャーハン

8月30日に竹原病院長おすすめ御膳を実施しました。今回は6月に実施した病院食アンケートで「中華料理が食べたい」というお声を多くいただいたので、中華御膳をご用意しました。患者さんから「海老チリのエビがプリプリで美味しかった。おかわり欲しいです!」「デザートが2層になっていて凝ってますね。お店で売ってるみたい。手作りってすごいですね。」「メッセージカードに病院長の顔が載っていて、身近に感じられるから良い試みだと思います。」など、たくさんの感想をいただきました。今後も食事が入院生活の中での楽しみになるよう、そして治療の一助となるよう栄養管理室一同努力して参ります。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。漢方内科は各科の専門医の資格をもつ医師8人、鍼灸師1人、管理栄養士4人の体制で、レジリエンスを常に意識しながら高度先進医療と漢方医学を融合させた診療に取り組んでいます。

人形での腹膜透析のデモンストレーションの様子